

広報

さ  
か  
い

9  
2017

平成29年  
No.603

写真提供：盛崎渉さん



島  
奴  
夏

第36回

喜界町夏まつり

8月12日・27日





写真提供：盛崎渉さん

# 台風を乗り越え 夏まつり開催!!



台風5号の影響で延期となっていた「第36回喜界町夏まつり」が8月12日・27日、島内各所で行われた。

12日は、町相撲場で「相撲大会」が行われ、「みこしパレード」、「踊りパレード」、「歩行者天国」は、よろこび通り（空港線通り）で行われた。

27日は、「八月踊り」、「芸・歌謡ショー」、「花火大会」が今年から会場を湾港緑地公園に移して開催された。会場には多くの家族連れらが訪れ、延期の影響を感じさせない盛況ぶりだった。

## 踊りパレード・ミコシパレード・綱引き



祭りだワッショイワッショイ♪



く〜綱が重たい、ひっぱれひっぱれ!



沿道からの水が冷たくてグ〜(T\_T)



S45年生同窓みこしたワッショイ♪



よろこびとと一緒に「はいポーズ」



パレードの締めはもちろん六調同

## ほこてん



多くの人出で賑わうよろこび通り



特設ステージでのパフォーマンスも盛況



「よ〜く狙ってよ」  
お店の人もついつい片目で狙っちゃう!

# 相撲大会



選手宣誓は岡本翼くん（荒木）



激しい差し手争い



土俵際、決着間近！



兄弟対決 勝ったのはどっちだ！？



女の子も好取組で会場を沸かせます



一般の部は立合からさすがの迫力



相撲会場にスーパーヒーロー現る！？

## 相撲の結果

【敬称略】

<p><b>小学生の部</b></p> <p><b>団体戦</b></p> <p>優勝 湾A・2位 志左A・</p> <p>3位 中里A</p> <p><b>個人戦</b></p> <p><b>四年生の部</b></p> <p>優勝 吉永滉秀・2位 宇治野</p> <p>智樹・3位 竹山寛悠</p> <p><b>五年生の部</b></p> <p>優勝 勇智一・2位 大喜潤奈・</p> <p>3位 界翔希郎</p> <p><b>六年生の部</b></p> <p>優勝 辻崎大成・2位 住友</p> <p>晴哉・3位 住友晴城</p> <p><b>一般の部</b></p> <p><b>団体戦</b></p> <p>優勝 自衛隊A・2位 役場新人・</p> <p>3位 63年生</p> <p><b>個人戦（二部）</b></p> <p>優勝 濱田敏徳・2位 惠翔太・</p> <p>3位 折田貴史</p>
---



意地と意地のぶつかり合いで激しい相撲に！  
団体での取り直しも2番ありました



多数企業から懸賞・参加賞をご提供いただきました ありがとうございます



ちびっ子土俵入り ほ～らさや～



一般の部 個人戦決勝



抱えきれないよ～♪うれしい悲鳴



左から個人戦優勝者（敬称略）  
吉永滉秀（小4） 勇智一（小5）  
辻崎大成（小6） 濱田敏徳（一般）

# 八月踊り・演芸・歌謡ショー・花火



今年の八月踊りは手久津久集落  
締め踊りはもちろん六調!



琉球舞踊「海めちんぼーら」披露



琉球舞踊教師 時本ひとみさんによる  
「ワイド節」



寿扇流の皆さんによる「アジアの海賊」



長洲剛の物まねで有名な「ユラプチ剛」さん  
熱い熱いライブを届けてくれました



西商店と喜界島うるまエイサーによるコラボ



川畑さおりさん(詞)と嘉村美里さん(喜  
高1年)が演芸ショーの取りを務めます



提供写真

※提供写真は盛崎渉さん撮影



今年50周年を迎える安田民謡教室



遠藤夫妻によるオカリナ演奏



提供写真





# 教育委員会の

# まど

## 平成29年度

## 喜界町教職員教育講演会

7月31日(月)に平成29年度喜界町教職員教育講演会が中央公民館旧館ホールで行われました。本年度は、鹿児島県総合教育センター所長大久保哲志先生をお迎えし、「喜界町の未来を創る」という演題で講演していただきました。

子どもたちの65%は将来、今は存在していない職業に就き、2045年には人工知能が人類を超えるとも言われています。そんな未来を生きる子どもたちに教職員はどのようなことができるのでしょうか。大久保先生の話の中に「主体的・対話的で深い学び」「カリキュラム・マネジメント」というこれからの学校教育に欠かせないキーワードがありました。授業をどのように改善するか、学校経営をどのように改善するかという視点がこれに当たります。新しい時代に必要となる資質・能力として、すべての教科で「生きて働く知

識・技能の習得」、「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成」、「学びを人生や社会に活かそうとする学びに向かい合う力・人間性等の涵養」の3つの柱を意識して授業をつくるのが大切であることについて、講演を聞いている教職員一人一人が実感しました。

また、「よりよい社会を形成する方法を学ぶ教育の原点に立ち返り、変化改善すること」に挑戦し続ける学校であること」など教師自身が熱意をもって教育に携わる必要性についても語り、「無限の可能性を秘めた子どもたちのために教學一如、学び続ける教職員であってほしい」と熱いメッセージを受講している教職員らに送り、講演を締め括られました。喜界小学校5年生担任富永圭一教諭は「話と多くの資料を見て新しい学力観について学びなおすことができ、チームとしての学校の取組の重要性が分かり、自分たちの目の前にいる子どもたちが成長できるように責



喜界町の未来を創る教育を熱く語る一コマ

任をもって指導していこうと感じた。9月には運動会もあるので、一人一人が輝けるように精一杯取り組んでいきたい」と語り、今後の児童生徒の指導に意欲を新たにしました。今後も喜界町では、学校、保護者、地域が一体となった子どもたちの健全育成の取組を推進します。

## 平成29年度喜界町教育委員会主催 「学力向上対策模試」

喜界町教育委員会では、子どもたちの学力向上を図るために模擬試験を実施しています。8月19日(土)・20日(日)に行われた模擬試験は、小学校5年生から中学校3年生までを対象とした試験でした。自分の学力の状況を知ることが、主体的に学ぶ上でもとても大切なことです。自分の強みと弱点を知ることが、どのように学習したらよいか、何を学習したらよいか分かる第一歩です。町では、模擬試験を中学3年生は年5回、中学2年生は3回、中学1年、小学5・6年生は年2回計画してお

り、受験費用は全額喜界町が負担しています。今回は、中学2、3年生の模擬試験が10月に行われます。学習状況の把握のために受験してみませんか。また、町では、模擬試験のほか各種検定の補助も行っています。ぜひ、挑戦してみてください。

## 青少年ふるさと大会を開催

島内の中・高・青年が交流を深め、自主性・創造性・連帯性を育て、進んでふるさとづくりに参加し、郷土を興す青少年育成を目的に毎年開催しています。

男性はソフトボール、女性はバレーボールで夏の暑さに負けず、ふるさとの誇りと名誉をかけ、元気にグラウンドやコート駆け回っていました。

今大会には各集落からソフトボールに4チーム、バレーボールに3チームが参加しました。どのチームも団結力には目を見張るものがありました。

この大会が起爆剤となり、各集落の行事・活動に積極的に参加し、地域を盛り上げ、活性化につなげていくことを期待しています。

### 【ソフトボール】

優勝・中央／小野津／早町連合  
二位・湾子ども会

### 【バレーボール】

優勝・中里子ども会

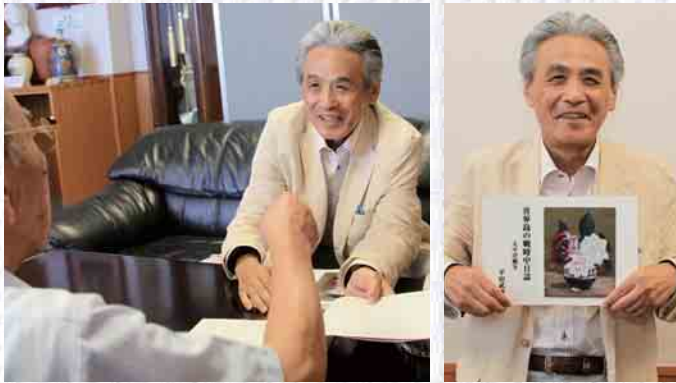


## 平田静也さん（荒木出身）が自費出版

### 「喜界島の戦時中日誌」を出版！

荒木集落出身で鹿児島市在住の平田静也さん(68)が、太平洋戦争末期に喜界島での激しい空襲の様子や空襲の恐怖と闘いながらの日常生活などを克明につづった祖父の日記を「喜界島の戦時中日誌」として自費出版した。

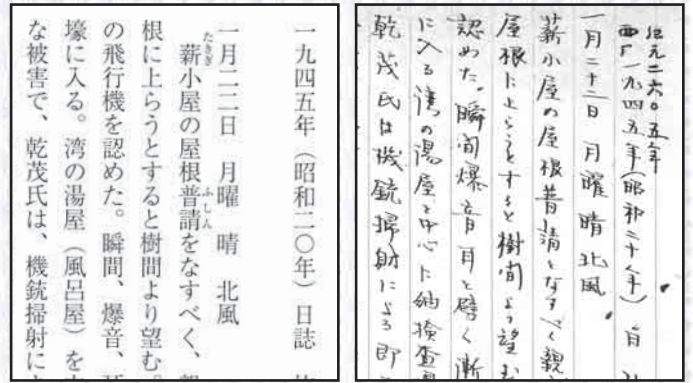
祖父の武重さん（1975 = 昭和 50 = 年、86 歳で死去）は喜界町議会議長なども務めた人物で、武重さんの日記は昭和 20 年 1 月 22 日から終戦翌日の 8 月 16 日まで書かれたもの。見開きの右ページには手書きの日記原本を、左ページには振り仮名を振った



町長と談笑する平田さん（左）と書籍を持って

活字を掲載して読みやすく仕上がっている。

平田さんは、8 月 13 日に町長室を訪れて出版の報告を行うとともに書籍を寄贈した。日記には武重さんの孫で、平田さんの兄にあたる守利さんが 5 月に機銃掃射に遭い、わずか 7 ヶ月で亡くなったことが書かれており、最愛の孫を失った悲しみがつづられている。平田さんは「戦争の悲惨な記憶を風化させず後世に伝えたい。若い人たちがこれを読んで戦争への理解を深め、平和がいかに尊いことか感じとってほしい」と思いを語った。



ページを開くと右側に手書きの原本、左側に活字が掲載

TOPICS IN KIKADIMA

## シマの話題

### 台風 5 号大雨被害

#### 三反園県知事が被害状況を視察！

→ 反園鹿児島県知事が台風 5 号に伴い発生した  
→ 大雨被害の視察のため 8 月 10 日、喜界島入りした。

最初に役場を訪れた知事は、川島町長から被災状況の説明を受け、現場に向かった。被害の状況を目の当たりにした知事は「どのような状況で土砂が流れ込んだのか」、「今後のサトウキビ畑の復旧作業の流れは」などと質問し、町担当者から説明を受けた。

知事は島に一泊した後、奄美大島の被災状況視察のため島を後にした。



川島町長から説明を受ける三反園知事（左）と現地視察の様子

### 終戦記念日行事

#### 百之台慰霊塔で戦没者を追悼

8 月 15 日、72 回目の終戦記念日を迎えた。喜界町においても百之台慰霊塔にて戦没者の追悼が行われた。町側は、川島町長をはじめ嶺副町長、所管する保健福祉課長らが出席し、元遺族会からは役員らが出席し執り行われた。町長が代表で慰霊塔に献花をし、正午のサイレンの音に合わせ戦没者の御霊に哀悼の誠を捧げた。終戦から 72 年という歳月がたち、遺族会の会員数も次第に減ってきており、全国的に今後の戦没者慰霊行事の継続や戦争惨禍の次世代への継承などが課題となっているが、島でも同様の問題を抱えている。



黙祷を捧げる元遺族会のメンバーと町関係者



## ライオンズクラブ主催！

### 喜界島2世の平瀬元プロ選手によるサッカー教室を開催！

喜界島2世で元プロサッカー選手の平瀬智行さん（現ベガルタ仙台アンバサダー）を招いてのサッカー教室が8月11日・12日、喜界ライオンズクラブ（深水清志会長）主催（きかい100SC・サッカー協会後援）で町総合グラウンドにて開催された。今回、「喜界町まち・ひと・しごと創生事業」の「K-SMS支援事業」を活用した。

11日は35人の小学生を対象に、12日は中・高生、一般の25人を対象にリフティング大会やキックの基本技術指導、ミニゲームなどを実施した。

平瀬さんは子どもたちに「こういう環境を作って

くれた指導者や保護者に感謝することが大切。みんなもサッカーを大好きになってほしい」とメッセージを送った。100SCサッカー競技の澄田駿太主将（喜界小6年）は「平瀬さんがとても気さくな方で楽しくできた。指導していただいた「基本が一番大切」ということを胸に今後がんばっていきたい」と話した。深水会長は「島にゆかりのあるプロ選手に指導してもらうことで、子どもたちが将来プロを目指すきっかけになればいい。来年以降も継続して開催し、いずれは島外チームの参加も得て開催したい」と意気込みを話した。



基本を徹底して教える キックの手本を示す平瀬さん



選手と一緒に動きながら指導する平瀬さん

TOPICS III KIKAJIMA

## シマの話題

### お隣どうし集落イベントが同日開催

#### ♪レクリエーション大会（上東）とグラウンドゴルフ等で交流（上中）♪

上東集落と上中集落が8月13日、それぞれの集落グラウンドにてスポーツ等を通して集落民の交流を図った。上東集落は41回目を迎えたレクリエーション大会を開催し、かけっこやパン食い競走などの競技で盛り上がりを見せた。上中集落はゲートボー

ル、グラウンドゴルフ、ソフトボール競技を実施し幅広い世代で楽しんだ。両集落とも競技終了後には、各グラウンドにて懇親会を開催し、天気にも恵まれた気持ちのいい夕暮れ時を弾む会話とともに楽しんだ。新盆に合わせて帰省した集落出身者の姿も見られた。



かわいいちびっ子たちと区長さんによるテープカット(上東)



グラウンドゴルフは世代問わず楽しめます(上中)



前進をかたく拒む出場選手ら 恒例ヤギレース(上東)



夜の宴の始まりです、かんぱ〜い！ 左から上東、上中

# 2ヶ月連続

# 「50年に一度の大雨」

# 豪雨 再び

冠水した道路の泥水がフロントガラスへ容赦なく襲いかかる（早町）

**大雨の観測史上最大を時間雨量と日雨量で更新**

喜界島では9月4日、再び「50年に一度の大雨」に見舞われた。これは、南から暖かく湿った空気が流れ込んで大気の状態が不安定になったことが要因で、1時間に110.5ミリの猛烈な雨が降るとともに1日の降水量も454.5ミルを記録し、ともに観測史上最大を更新した。雨量を比較すると、8月の台風5号通過に伴い発生した大雨を大きく上回ったことになる。

**2度の記録的短時間大雨情報の発表**

4日、正午過ぎから激しく降り出した雨は午後1時半頃からさらに勢いを増していき、午後2時から午後4時にかけてピークを迎えた。

町では、午後1時50分に災害警戒本部を設置。直後の午後1時55分に県と鹿児島地方気象台が土砂災害警戒情報を発表し、午後2時7分には名瀬測候所が記録的短時間大雨情報を発表。

その後、さらに雨が強まる状況を受け町は、午後2時56分に14集落、1604世帯、

3086人を対象に避難準備・高齢者等避難開始情報を発表するとともに役場コミュニティセンターに避難所を開設した。午後4時26分には、

2度目の記録的短時間大雨情報が発表され、午後6時15分には災害警戒本部から災害対策本部設置へ切り替えられた。

その間、島内において土砂崩れや冠水情報、避難情報が多数寄せられ、役場、県大島支庁喜界事務所、消防、警察などの関係機関が状況の確認やその対応などに追われた。

**\*記録的短時間大雨情報**―大雨警報発表中に、現在の降雨がその地域にとって土砂災害や浸水害、河川の洪水害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることを知らせるために発表するもの。

**人的被害は無しも道路寸断や住家浸水害等多数**

▼住宅等の被害

▽公共施設床上浸水1件（坂嶺生活館）▽住家半壊1件  
▽住家床上浸水15件▽住家床下浸水66件▽非住家浸水被害等19件

▼通行止め箇所

▽県道2力所▽町道7力所  
▽農道14力所※被害状況は9

月8日現在

1978年（昭和53年）の統計開始以来、降雨の最大値を更新した今回の大雨災害は人的被害こそ1件もなかったものの、これまでに経験したことのない浸水害や土砂災害を発生させた。

床上浸水の被害にあった町民の1人は「敷地内に流入する水が増え出したかと思うと、あっとい間に胸のあたりまで水につかり、必死で逃げた」と当時の恐怖を語った。

また、志戸桶のグループホーム「がじゅまる」も4日午後には大量の濁流が流れ込み床上まで水に浸かった。自力で動けない人を含め8人の高齢者を職員と集落民が協力し近くの民家へ避難させた。

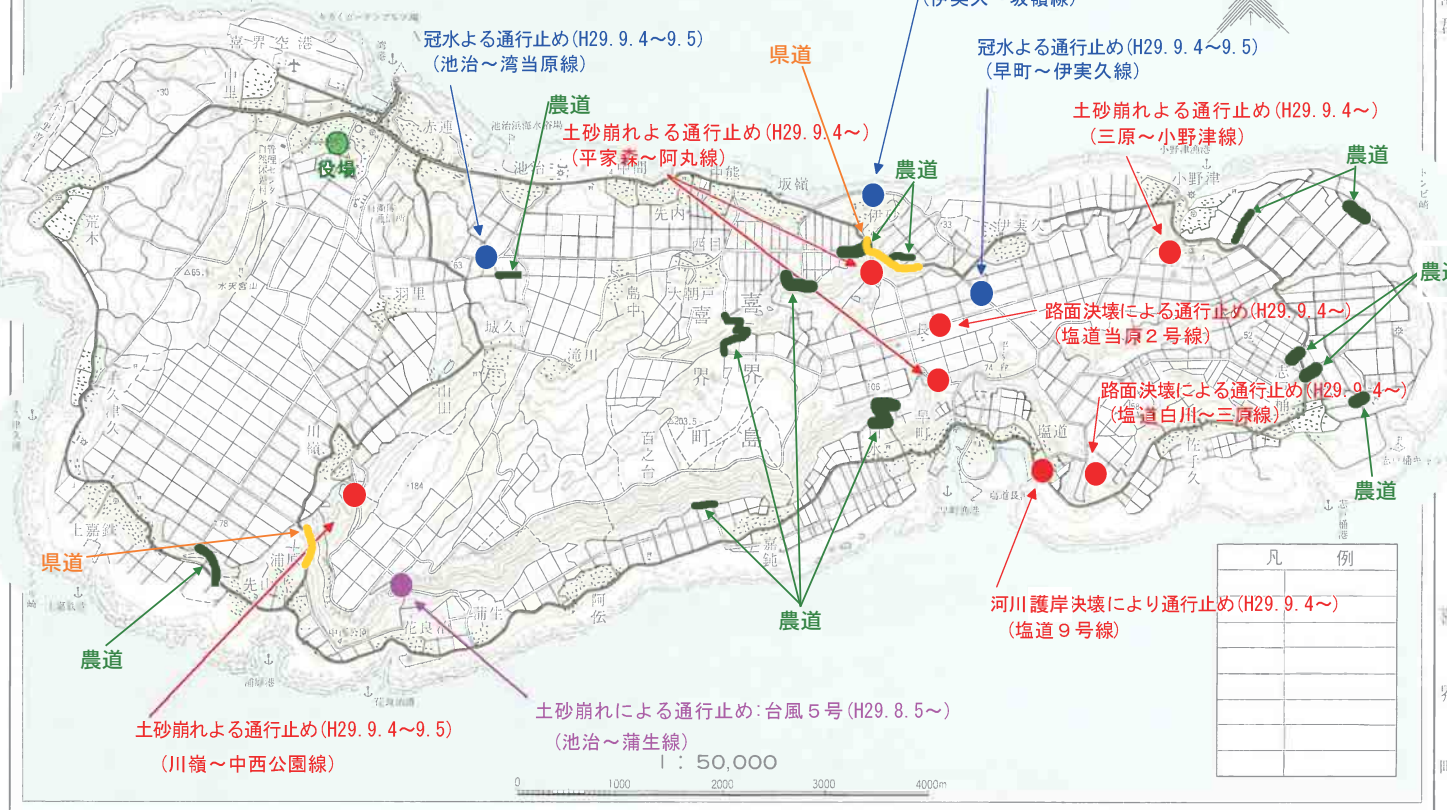
大雨の翌日は、浸水により乗り捨てられた車両、むき出しの山肌、路面がえぐられた道路などが至るところで見られ、大雨のすさまじさを物語っていた。また、浸水被害を受けた民家では、親戚や近所の人の協力を得ながら後片付けを行う様子が見られた。

復旧へ向けた動きを町も加速させているが、被害規模が大きいため完全復旧がいつ頃になるのか、見通せていない。

# 喜界町全図 通行止め箇所図

H29.9.8 現在

- 黄色=県道の通行止め (2ヵ所)
- 赤字=町道の通行止め (7ヵ所)
- 緑字=農道の通行止め (13ヵ所)
- 青字=冠水時の一時通行止め (3ヵ所・解除済)



この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。承認番号 昭9九第 第218号1

土砂崩れ・陥没等による島内の通行止め箇所図 (9月8日現在)

\* 当図は暫定的に作成されたものであり、全災害箇所を正確に表すものではありません



阿伝集落公民館前 防波堤を乗り越えていく濁流



早町郵便局前 濁流の合流地点となりまるで川のように



池治集落前の県道 冠水により一時通行止めに



サトウキビの一本道交差点 こちらも複数方向から流れ込む



11 Kikai Public Relations 2017.9 嘉鈍集落のサトウキビ畑



池治集落 集落内の道路が冠水



大規模な土砂崩れで通行できなくなった県道 伊実久地区



冠水により脱輪して動けなくなった車



床上浸水被害のあった坂嶺生活館



斜面が大きく崩れた伊実久地区上の斜面



大規模な土砂崩れを起こした嘉鈍集落上の斜面



土砂崩れで通行できなくなった県道（浦原）



斜面が大きく崩れているムチャ加那公園



早町小学校の裏の斜面も土砂崩れが発生



大きく斜面が崩れている（小野津地区）



観光名所 サトウキビの一本道も道路が大きくえぐられた

# 2017 サンゴ礁 サイエンスキャンプ開催!

今年で3年目を迎える「サンゴ礁サイエンスキャンプ in 喜界島」が7月31日～8月4日、研究所のある旧早町小学校跡地を中心にNPO法人喜界島サンゴ礁科学研究所（渡邊剛理事長）の主催で行われた。島内外から小学3年生から中学生までの子どもたち21名が参加した。

子どもたちは▽海洋環境とサンゴの成長▽サンゴ礁の生態系調査▽サンゴ礁の生物年齢調査▽サンゴ礁の化石発掘など地質調査の4班に分かれ、水中に広がるサンゴ礁を観察・採取したり、潮だまりの生き物調査、陸上で化石を観察・発掘するなどし研究を進め、その成果を最終日に発表した。

「ここから将来の科学者を生み出したい」という思いからスタートしたこのキャンプ。まさに将来の科学者誕生を予感させるような充実した内容、そして子どもたちがキャンプを通して成長する姿を目の当たりにした素晴らしいイベントとなった。



ライフジャケットに足ひれ装着、万全の態勢で臨みます



講師の先生がナマコについて説明



サンゴの化石を発掘中 硬いので発掘が結構大変



化石を採取したら場所や海拔を記録



採取したヒトデを観察中



メンバーで意見交換中 内容はレベル高め!



星の砂（有孔虫の殻）を探しているところ



魚の耳石（平衡感覚をつかさどるもの）の年輪を顕微鏡で観察中



海の環境とサンゴの成長について発表！うみぼうずハンターズ



ハワイビーチの生態系を調査し発表！サンゴ礁の生き物班



サンゴ礁にすむ生物の年齢について発表！サンゴ礁しましま班



化石から昔の喜界島の環境を読み取って発表！海の化石ハンターズ



講師役の先生も報告会 大人も子どもも興味津々！



マスコミの注目度も高いサイエンスキャンプ NHK が密着！



# サマーフェスタ in スギラ 2017

昨年から復活した「サマーフェスタ in スギラ」が今年も8月20日に開催された!!  
スギラビーチの夕暮れを彩った「夏の音の祭典」を写真で紹介!



甘いマスクと歌声で魅了した「岩崎良」



2年連続のMCで祭典を盛り上げた「音届者」の2人



夫妻で祭典を盛り上げた楽器奏者「遠藤浩文」



圧倒的声量と高音で聴衆を虜に「遠藤飛鳥」



涼い歌声に抜群のギターで魅了「ジミー林」



美しい衣装と特有の音色でスギラに琉球の風を吹かせた「喜界島三線工房」



優しい歌声で聴かせた「あいちゃん」



トークとしぶい歌声がグー「吉山強」



鳥キャン生もステージで自己紹介 篠笛の達者が日本の伝統を披露



オペラの美しい歌声を披露「自神晴代」



しなやかで優雅な舞「アヌエヌエフラダンス」



美しいライアーの音色を響かせた「青木美妃」



純白の衣装で優雅なフラ披露も



「西商店」と「喜界島うるまエイサー」の迫力あるコラボ



迫力あるステージを披露「アン・ヘル」



次をソリベンジ「サンデーファクトリー」



聴衆と一体となった「KODA」



今年も最高に盛り上げた「ハガーズ」



最後はみんなと一緒に踊ってフィナーレ 島を代表する盆祭りを主催する「上嘉鉄青年団」



# すじやがニュース

すじやがセンター (☎65-3522)

健康きかい21  
 《喜界町の目指す姿》  
 心豊かに健康で安心して  
 暮らせる喜界町  
 ～支え支えられ  
 元気で長生き～

## 食生活改善普及運動月間

厚生労働省では、毎年9月を「食生活改善普及運動月間」としています。平成29年度は次の目標があげられています。

### 野菜を摂ろう

みなさん、毎日野菜を充分に食べていますか？  
 健康のために1日350gの野菜を摂取すると良いとされていますが、日本人は平均して約70gが足りていないと言われています。不足している70gの野菜は、トマトなら中くらい1/2個程度、きゅうりなら1本、人参なら1/3本程度です。

### 塩分を控えよう

喜界町は高血圧が原因で医療機関を受診している方が鹿児島県内で一番多いということが分かっています。また、日本人は塩分を摂りすぎることとはあっても不足することはほとんどありません。高血圧と塩分の摂りすぎは関連があります。食事の際の少しの工夫で塩分を少なくすることができます。

### 【1食の野菜摂取量の目安】

目で覚えよう1食分(約120gの場合)の野菜

### 減塩のポイント

### 食生活改善推進員養成講座受講生募集!

食生活改善推進員は「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに掲げ、地域の健康づくりに携わっています。月に1回程度自主研修として調理実習を行ったり、厚生連健診の結果報告会時には行政と協働で住民の方に最適塩分濃度の味噌汁の試飲をしていただいたりしています。  
 ・地域の健康づくりに興味のある方  
 ・健康について興味のある方

・20時間の養成講座を受講できる方  
 この機会にぜひ受講してみたいかがですか。  
**「健康づくり推進員」も募集!**  
 (養成講座は一部受講でも可)

詳しくは、保健福祉課健康増進係までお問合せください。  
 ☎65-3522

### 寄り添えば こころも通う 認知症

毎年9月21日は世界アルツハイマーデーです。アルツハイマー病は認知症の原因となる病気のひとつです。認知症の原因となる病気は色々あり、原因によっては、治ることもあります。また原因となる病気によって治療や対応の仕方が違います。「認知症は治らないから」「年だから仕方がない」「本人が嫌がるから」と躊躇するのではなく、「おかしい」と思ったら一度受診することをお勧めします。かかりつけ医に相談し、専門医に紹介してもらいましょう。

認知症かなと思ったらまずは、役場保健福祉課地域包括支援センター(☎65-3522)へご相談ください。

認知症は恥ずかしい病気ではない!!

認知症に対して「何もわからなくなる」「迷惑なことをする」「閉じ込めておいたほうがいい」などの偏見がまだまだ残っています。けれども、高齢者の4人に1人が認知症またはその予備軍といわれる時代です。

認知症の方の「なんで?」と言いたくなる言動にはちゃんと理由や意味があります。私たち一人ひとりが、認知症のことを正しく理解することが、認知症の本人、そして介護されているご家族の安心につながります。

### ひとりで頑張りすぎない

喜界町では「認知症の人と家族の会 鹿児島県支部 喜界地区会よりより」が活動しています。お気軽にお越しください。

- ★日 時: 毎月第2土曜日 13時半～15時
- ★会 場: 社会福祉協議会
- ★事務局: グループホーム がじゅまる (☎55-5077)

## 喜界町農産物加工センター

### 第4回 日本一の白ゴマを紹介！

こんにちは、農産物加工センターの輝政和です。今回は、喜界島が日本の生産量を誇る白ゴマの紹介です。

ゴマは、アフリカが起源と言われており、紀元前4千年前に作られたエジプトのピラミッドから発見されたり、インドに数千年前から伝わる医学（アーユルヴェータ）でもゴマ油は治療に役立てられていたりと古くから活用されてきました。諸説ありますが、日本で一般的にゴマの活用が広まったのは江戸時代だと言われており、食用・灯火用として使われてきました。

ゴマの種類は、大きく分けると白ゴマ・黒ゴマ・金ゴマの3種類で、世界の生産量は、およそ380万トンです。日本国内に輸入されるゴマは、年間15万〜16万トンです。一方、日本で生産されるゴマの生産量は、気象条件にも大きく左右されますが、年間約100〜150トンくらいと言われています。その中で、喜界島の白ゴマ生産量（H28年度60トン）は国内トップで、日本一の白ゴマは、先人達が代々栽培し、食してきた貴重な在来種です。粒は小さいですが非常に香りが良く、消費



搾油機



サラダに喜界島のゴマ油、すりゴマ、塩をかければ贅沢でちょっとおしゃれな一品に。この「素材まるごと喜界島産！ごま塩ドレッシング」は食材の味を引き立ててくれる。ぜひ、各家庭でご堪能あれ♪

## サンゴ礁の恵み通信

者から高い評価を得ています。口伝では、約200年前から島内で作られてきたと言われています。

約30年前に島外の製油メーカーにより白ゴマ栽培の推進や買取りが始まり、消費者の「食に対する安心・安全」や健康食ブームも手伝い国産ゴマの評価が高まり、現在に至っています。栽培に関しては、サトウキビ栽培の前作として定着してきたことや元々白ゴマ栽培に適した土壌であるので生産量も増加し、重要な農作物の一つとなりました。

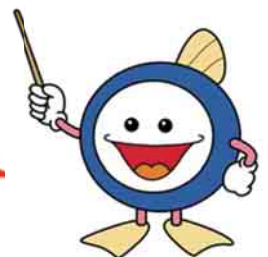
当センターでは、白ゴマを島の新たな特産品にするべくゴマ洗浄選別機を平成24年度に導入し、町民の皆さんに利用してもらっています。また、焙煎機や搾油機も設置しており、家庭で栽培したゴマから油を搾ることもできます。皆さんも喜界島産のゴマ油を堪能してみたいかがでしょうか？詳しくは、町農産物加工センター ☎65-3666 まで！

# 9月10日は下水道の日 10月1日は浄化槽の日です ご家庭の生活排水はどのように処理されていますか？

下水道や浄化槽は、お風呂や台所、トイレなど家庭から出る生活排水をきれいな水に処理し、自然へ返す重要な施設です。国は、毎年9月10日を「下水道の日」、10月1日を「浄化槽の日」と定め、下水道や浄化槽の役割や正しい使い方について皆さまの理解と関心を一層深めることを目的として全国的に様々な広報活動を行い普及促進を図っています。

この機会に、普段目に見えないところで私たちの住みよい環境を守り、快適な生活を支えている下水道や浄化槽に目を向けてみてはいかがでしょうか？喜界島の自然環境は私たちが守りましょう！

喜界水質浄化センターの  
見学をしてみませんか？



下水道マスコットキャラクター  
「スイスイ」

水環境課では、各種団体や地域、職場への見学会を実施しています。  
お気軽に水環境課へお問い合わせ下さい。☎65-3690(直通)



**訂**

## 正いたします！

平成 29 年度版「しまごよみカレンダー」の「中里、赤連、上嘉鉄、湾集落の豊年祭・島遊び」の日程が誤っていましたが、正しくは以下のとおりですので、お間違えのないようご注意ください。



**誤 11月5日(日)**



**正 11月7日(火) 豊年祭・島遊び(中里、赤連、上嘉鉄、湾)**

## B 型肝炎患者の皆様へ無料相談会のお知らせ

- 弁護団による無料相談会、説明会を開催します。
- 集団予防接種によって感染した B 型肝炎ウィルス患者・ご遺族に国から給付金が支給されます。
- 国に給付金の支給を約束させた弁護団が相談に応じます。
- 給付金、医療費助成など B 型肝炎に関することを気軽にご相談ください。

【日時】平成 29 年 10 月 28 日(土) 午後 1 時～午後 6 時

【場所】喜界町中央公民館 ☎0997-65-0229

【予約・問合せ先】

全国 B 型肝炎訴訟鹿児島県弁護団 弁護士 鈴木穂人

☎0997-54-5588 (奄美市・そらうみ法律事務所)

## 企画観光課からのお知らせ 「喜界島と北海道をつなぐラジオ番組放送中」

毎月第4土曜日に北海道のFMラジオ局「radio T × T FM dramacity」の番組「お〜い! 喜界島」で島の情報を発信中です。喜界町地域おこし協力隊員と広報きかい担当者、そして毎月変わる島のゲストで島の魅力を発信しています。10月の放送は、28日(土)の午後3時30分からです。スマートフォンやパソコンを使って全国どこでも聴くことができますので、詳しくは右の案内をご覧ください。

この機会に、ぜひご視聴ください。

北海道の  
FMラジオ局で  
喜界島を  
発信!



10/28(土)15:30~16:00放送

スマホ・パソコンで  
全国どこでも聴ける!

ホームページ内の「ラジオを聴く」をクリック

ラジオTXT  検索

2000km!  
喜界島から北海道へ!

f 「お〜い! 喜界島」  
Facebookページ

お〜い! 喜界島  検索

## 平成30年喜界町成人式参加申込について

平成30年1月2日(金)に自然休養村管理センターにおいて喜界町成人式を行います。該当者は、平成9年4月2日~平成10年4月1日までに生まれた方となっております。

参加ご希望の方は、下記へお申込をお願いします。

記

【申込先】教育委員会生涯学習課(中央公民館内)

【申込締切】平成29年12月1日(金)

【問合せ先】生涯学習課 成人式担当: 嶺倉 (☎65-0229)

## 平成29年10月1日は 就業構造基本調査



就業構造を把握し、みなさんの未来に役立てます。調査員が伺いましたら、ご回答をお願いします。

総務省統計局  
都道府県・市区町村

# 町からのお知らせ

## 住民課からのお知らせ1 「司法書士による無料法律相談会の開催」

住民課では、毎月2回、水曜日に無料法律相談会を開催しています。登記、相続、債務、その他法律問題でお悩みの方は、ぜひご利用ください。

【10月の無料法律相談会開催日程】

開催日	場所	時間
平成29年10月4日(水)	役場研修室	13:30～16:00
平成29年10月18日(水)	早町支所	13:30～16:00

☆事前の予約を受付いたします。

〔開催日の2日前まで(土日祝を除く平日8:30～17:15)〕

【予約・問い合わせ先】

住民課生活環境係 ☎65-3687



お気軽にご相談ください

## 住民課からのお知らせ2 「予約制による年金相談の開催」

奄美大島年金事務所から専門員が来島しますので、この機会にぜひご相談ください。

●日時・会場

開催日	時間	会場
H29年10月17日(火)	13:30～17:00	住民課の 相談室
H29年10月18日(水)	8:30～12:00	

●相談員 奄美大島年金事務所職員

●内容 国民年金や厚生年金の受給に関すること。

※年金受給資格期間が10年に短縮されたことにより、これまで年金を受けることができなかった方も受給できる可能性があります。ご自分の年金記録についてもご相談ください。

●相談当日に持参するもの

- ・本人確認ができるもの(運転免許証、保険証等)
- ・基礎年金番号がわかるもの(年金手帳、年金証書、振込通知書など)

※代理の場合は、委任状と代理人の身分証明(免許証など顔写真があるもの)が必要です。

●申込先

役場住民課 国民年金係 ☎65-3687

予約が必要です。

## 企画観光課からのお知らせ 「行政相談のお知らせ」

【困ったら 一人で悩まず 行政相談】

☆「暮らしの何でも行政相談所」を開設します。困っていることや分からないことを行政相談委員に相談してみませんか。

喜界町では、行政相談委員の園田直樹さんが国や役所の行政などについて、自宅や電話で相談に応じています。

この度、行政相談週間の一環として下記のとおり「暮らしの何でも相談所」を開設します。相談は無料で秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

※会議室には守衛室横の入り口からお入りください。

記

日時：10月21日(土) 午前10時～午後3時  
場所：喜界町役場 1階会議室  
行政相談委員：園田 直樹  
電話：0997-65-3663  
090-8833-6721  
住所：喜界町大字赤連2400番地  
※開設日以外でも随時相談を受け付けております。

☆全国相談事例☆

- ・ガードレールを設置してほしい!
- ・バスの時刻表が見えにくい!
- ・空き家の管理について…等々



## 住民課からのお知らせ3 「公正証書での作成について」

10月1日～7日は、「公正証書週間」です。

【遺言や各種契約書は公正証書で作成を】

近年、遺産相続をめぐる争いや、金銭、老後の財産管理をめぐるトラブルが増加しています。遺言や養育費の支払、金銭消費貸借、土地・建物の賃貸借契約、任意後見契約など、遺言や大切な各種契約を、公正証書で作成することによって、これらの紛争を未然に防止し、あなたの財産や権利を守ることができます。

特に、老後を快適に過ごすために、**遺言公正証書**や**任意後見契約公正証書**の作成をお勧めします。

当役場で相談(無料)を希望する方は、電話での予約をお願いします。また、電話での相談も受け付けます。

【問い合わせ先】

名瀬公証人役場 ☎0997-52-2661

**\* 1歳になりました \***



【池治】  
勇 和音花ちゃん  
(父 雅之・母 美幸)

いつもにこにこと愛嬌たっぷりののが♡そのかわい  
い笑顔に家族みんながメロメロ♡1歳になり、できる  
事もどんどん増えて、いたずらも大好き!!お姉ちゃん  
2人に負けないくらいたくましく成長中です!!これから  
も元気いっぱいすくすくと大きくなあれ。(父母より)

**\* おおきくなあれ \***



【中里】  
川口 真碧くん(左、中3) 樹聖くん(右、中1)  
桃音さん(小2) ラブ(♀)  
(父・賀久 母・おゆみ)

長男、真碧。次男、樹聖。  
長女、桃音。ラブ♀  
毎日3人のおかげで話題と笑いの絶えない我  
が家。これからも兄妹仲良く助け合い、体も心  
も大きく成長して行ってね。(父母より)

山口 祐司	加治屋 徹	福原 拓	平田 静也	後藤 慎太郎	鈴木 厚正	菊永 多聞	鵜飼 英子	岩田 敏広	氏名(敬称略) 住所
愛知県名古屋市中区	鹿児島市	奄美市	鹿児島市	東京都中央区	東京都豊島区	千葉県市川市	愛知県名古屋市中区	兵庫県神戸市	
直 和行	太田 義仁	唐木 繁	千木良 淳	吉野 健二	中西 國員	芳本 征雄	郡山 尚也	濱井 清豊	
宇検村	大阪府八尾市	東京都町田市	東京都杉並区	東京都江戸川区	兵庫県神戸市	栃木県矢板市	東京都品川区	兵庫県尼崎市	

**ふるさと納税(寄付金)**

**— 今月の題字 —**

清水 菜々美さん 『き』  
朝原 梨乃さん 『か』  
服部 萌さん 『い』

今月の広報『きかい』の題字は喜界高校商業科3年生の3人。「将来の夢」を尋ねてみました。

菜々美さんは「家業を継ぐために電気工事士の資格取得を目指している。両親のように島の人たちの役に立ちたい」。梨乃さんは「ものづくりに興味があり製造業に従事する予定。島でのびのび育った良さをいかしてがんばりながら、島の素晴らしさを周りの人たちに伝えたい」。萌さんは「介護もしくは清掃分野の仕事に就職を希望している。島ではエイサー、三味線、島唄と伝統芸能をやってきたので、それを島外でも広めたい。いずれ島のために貢献できるようになりたい」と話してくれました。

3人とも夢に向かって精一杯がんばってください。ふるさと喜界島への愛を胸に、ちばりよ～島の宝子たち!!



**出演してみませんか?**

広報きかいでは「まだわあさんど」のコーナーにご出演いただける元気な高齢者の皆さんを募集しています。

83歳以上で元気に楽しく毎日をご過ごされている方なら、どなたでもご出演いただけれます。自薦、他薦は問いません。出演したい、興味があるという方は役場企画観光課広報係(☎065-136083)へご連絡ください。

# — 今月の風景 —



【情報提供: 榮田真理子さん(早町) 写真提供: 宮田ちさとさん(東京都)】

8月27日のよく晴れた日曜日。この日の海は風が全く無い、いわゆるべた凧という状態。まるで湖面のように静かな海面は、空や雲を鏡のように映し出す。海の色と空の色が同調し、その境界線を消し去ってしまった。そこに通りかかった1隻の貨物船が、まるで中空を進んでいるような幻想的な風景をつくり出していた。

## 戸籍の窓 (敬称略)

### こんにちは赤ちゃん

氏名 (保護者・住所)  
土岐 環太 (宏太・坂嶺)

### ごめい福をお祈りします

氏名 (年齢・住所)  
基岡 克教 (59才・小野津)  
平 ハツエ (98才・赤連)  
岩田 ヒデ (89才・赤連)  
尚 久照 (94才・志戸桶)  
折田 信六 (94才・湾)  
保元 義典 (55才・小野津)  
坂元 フメコ (94才・城久)

### 社協だより

#### ■寄付金(香典返し)

福井 長次郎 (67才・湾)  
兼田 フジ (97才・浦原)  
岡本 一司 (86才・嘉鈍)  
田村 昭三 (89才・花良治)  
市来崎 ナスエ (94才・赤連)  
福本 益美 伊砂  
平 トシ子 赤連  
基岡 健 小野津  
坂元 利治 城久  
尚 静 志戸桶  
岡本 克也 大阪市(嘉鈍)

# 喜界歌壇

〈萌景会〉

感慨の九十三歳誕生日 大正昭和平成にふける 美代 イシ  
喜界産マンゴー送りし子供より おいしかつたと喜びの電話 平島 初子  
一人旅海に貝細工に歓声を 姪とすごせし夏に乾杯 井澤 紀美子  
東京で孫と過ごせし三ヶ月 別れる辛さ涙あふれる 前田 喜代美  
青空にブーゲンビリアめじろ二羽 蜜を吸いつつ枝から枝へ 高田 エツミ  
狭庭辺に燦々と咲くさるすべり 心の憂さも溶けて行きしか 弘岡 稲子  
草木はそよとも動かず万物が 息を潜める二時の陽射しよ 中村 ひろえ  
農業の弱さむき出し台風被害 向けし怒りは只の諦め 豊島 瞳  
〈「合同歌集『回顧・友』(発行者 佐東喜三郎)より〉 佐東 喜三郎  
沖繩の地獄生き残り来てはるばると 訪ね来し学友と平和語りき  
ひめゆりの傍に在りし部隊本部 哀しき乙女等の末路偲ばる

8月号7P「大島地区大会 競技別成績」で次の個人成績の記載が漏れていました。「ゴルフ競技・男子・60歳未満」2位山口晃史、「硬式テニス競技・男子一般」3位作井・藤田ペア、「同・男子30歳以上」2位生島・島尻ペア、「同・女子一般」2位恵・黒葛川ペア。  
また、同14P「志戸桶八月踊り」の写真は「平原よしはるさん撮影」のものでしたが、その旨の記載が漏れておりました。同23P「戸籍の窓・こんにちは赤ちゃん」の「宮愛瑠くん・男の子」の性別イラストが女の子になっていた。お詫びして訂正します。

## ● 喜界町の住民基本台帳人口 ● \*7月1日住民基本台帳人口に誤りがあったため訂正して記載します。

(平成 29 年 9 月 1 日現在)	(平成 29 年 8 月 1 日現在)	(平成 29 年 7 月 1 日現在)
世帯数・・・ 3,859 戸 (▲9)	世帯数・・・ 3,868 戸 (8)	世帯数・・・ 3,860 戸 (▲8)
人口・・・ 7,270 人 (▲3)	人口・・・ 7,273 人 (▲5)	人口・・・ 7,278 人 (▲18)
男・・・ 3,570 人 (▲6)	男・・・ 3,576 人 (▲3)	男・・・ 3,579 人 (▲9)
女・・・ 3,700 人 (3)	女・・・ 3,697 人 (▲2)	女・・・ 3,699 人 (▲9)

( ) は前月比、▲はマイナス



# くらしのカレンダー

(平成 29 年 10 月 1 日～ 10 月 31 日迄)

すこ・・・ 旧すこやかセンター  
 子育・・・ 子育て支援センター  
 コミ・・・ 役場コミュニティホール  
 トレ・・・ 役場トレーニング室  
 研修・・・ 役場研修室

日	月	火	水	木	金	土
10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7
<ul style="list-style-type: none"> <li>●シバサシ(中間～白水)</li> <li>●水神祭(西目)</li> <li>●豊年祭(大朝戸)</li> <li>●敬老会(大朝戸・西目)</li> </ul>	 夏まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●図書館臨時休館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●図書館臨時休館</li> <li>●無料法律相談【研修 13:30～】</li> <li>●豊年祭・島遊び等(集落多数)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●図書館資料休館日</li> <li>●豊年祭・花びらき(伊砂、白水)</li> <li>●敬老会(白水)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●赤ちゃんおはなし会【図書館 11:00～】</li> <li>●豊年祭・島遊び(伊実久、嘉鈍)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●やるき塾【コミ14:00～】</li> <li>●豊年祭・島遊び(早町、上嘉鉄、嘉鈍)</li> </ul>
10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14
<ul style="list-style-type: none"> <li>●診療所内科診療(～10/11)【8:30～】</li> <li>●念辻遊び(川嶺)</li> <li>●豊年祭等(早町)</li> <li>●町民体育祭</li> </ul>	●体育の日	 サンフラワーフェス	<ul style="list-style-type: none"> <li>●奄美病院巡回診療【診療所 8:30～】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●団体貸出(各保・てくてく・子支援・早児童)【図書館】</li> <li>●小学校陸上記録会【総グラ 13:00～】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●24日祭(塩道)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●豊年祭(浦原、先山、志戸桶)</li> <li>●土曜授業</li> </ul>
10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21
<ul style="list-style-type: none"> <li>●あゆみ幼稚園・のぞみ幼稚園運動会【各幼稚園】</li> </ul>	 サンフラワーフェス	<ul style="list-style-type: none"> <li>●母子相談【子育 11:00～12:00】</li> <li>●八幡神社豊年祭(小野津)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●無料法律相談会【支所 13:30～】</li> <li>●移動図書館(1～3年)【早町小 13:00～】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●移動図書館(4～6年)【早町小 13:00～】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子育て支援来館(紙芝居・ミニ映画)【図書館 11:00～】</li> <li>●体操教室【コミ 19:00～】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●体操教室【コミ 9:30～】</li> <li>●喜界高校榕樹祭【喜高 9:00～】</li> </ul>
10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28
<ul style="list-style-type: none"> <li>●診療所内科診療(～10/25)【診療所 8:30～】</li> <li>●喜界高校榕樹祭【喜高 9:00～】</li> </ul>	 ティダの会・水遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1歳6カ月児健診【すこ 12:45～】</li> </ul>	 ティダの会・そうめん流し		<ul style="list-style-type: none"> <li>●胃がん検診(～10/29)</li> <li>●島遊び(阿伝)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●英語お話会【図書館 14:00～】</li> <li>●豊年祭等(阿伝、大朝戸、西目)</li> <li>●水神祭(大朝戸、西目、先内)</li> <li>●権現宮港祭(塩道)</li> </ul>
10/29	10/30	10/31			10/28	10/28
<ul style="list-style-type: none"> <li>●早町小学校文化祭【早町小 9:25～】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●豊年祭&amp;島遊び(滝川)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1歳児歯科相談【すこ 13:30～】</li> <li>●松尾神社豊年祭(川嶺)</li> </ul>	 集落対抗野球 優勝の湾集落			

小新聞でも  
キラリと輝くいい島  
きかいしま  
広報  
2017.9  
Vol. 603

発行／喜界町役場  
編集／企画観光課

〒891-6292  
☎0997(65)1111  
http://www.town.kikai.jp/

喜界町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

毎週月曜日は図書館休館日です  
毎週土曜日14:00～はお話し会(図書館2階)です

※行事は変更になる場合があります。ご了承ください。

## 編集後記

■2ヶ月連続で記録的な大雨災害に見舞われた喜界島。まずは、被害に遭われた方たちが1日も早く日常を取り戻すことを願うところだ。■それにしても「50年に一度」クラスの大雨が短期間に2度もやってくる。素人考えで「異常気象」というワードをすぐ思い浮かべてしまうのだが、そういった地球温暖化や地球規模での気候変動を研究しているのが「喜界島サンゴ礁科学研究所」だ。隆起サンゴ礁に閉じ込められた過去、現在の地球環境変動の記録を分析し、今後の気候変動予測に役立てようというものらしい。■その研究所主催のサイエンスキャンプ(P14)が今夏も開催された。取材してみても、取り組む内容のレベルの高さに驚いた。子どもからは、講師役の先生の支援を受けながら積極的な取り組みで、成果発表までやり遂げた。その姿を見て「島から将来の科学者を」という夢がより身近なものとして感じられた。■今回、大雨の中を撮影して回ったが、自然の恐ろしさをあらためて感じた。あの状況で人的被害がゼロだったのは奇跡的だとさえ思った。自分勝手に「シマツチュが自然への畏敬の念を忘れていないからだ」と解釈し「今回の豪雨は地球からの何らかのメッセージではないのか。その謎を解く鍵が喜界島のサンゴ礁研究にあつて、島の子どもたちがその一翼を担う人材たりうるのは運命なのだ」などと興奮気味に一つの結論に達したところで、乗っていた広報車がパンクして身動きとれなくなった。そんな壮大な妄想にふける前に「まず、自らの足下を見直せ」という地球からのありがたいメッセージをいただいたわけだ。■島は現在、1日も早い復旧を目指して進んでいるが、被災直後から寄せられる励ましの声や支援の申し出に、どれほど勇気づけられるているだろう。寄せていただく気持ちにこたえるためにも、復旧の様子を紙面を通して報告していきたい。

(夏目)